

～2023-24年度主題～



国際会長 ウルリック・ラウリドセン
 “Let Your Light Shine”
 アジア太平洋地域会長 利根川恵子 (川越C)
 “Be the light for change”
 東日本区理事 山田公平 (宇都宮C)
 “Instill Confidence in our Youth”
 湘南・沖縄部長 黒川 勝
 “初心に帰り、新たな船出を踏み出そう”
 クラブ会長 今城高之
 “Enjoyment first and foremost !”
 (楽しく、何はさておき楽しく！)

2023-24年度 クラブ役員

会長 今城 高之
 直前会長 辻 剛
 副会長 鈴木 茂
 書記 岡田 美和
 会計 横田 孝久

今月の聖句

「わたしはあなたたちの老いる日まで／白髪になるまで、背負って行こう。わたしはあなたたちを造った。わたしが担い、背負い、救い出す。」

(イザヤ 46・4)

9月本例会次第

日時 22日 (金) 17:00～
 場所 かけはし都筑
 司会：岡田美和
 受付・記録：坂口直樹

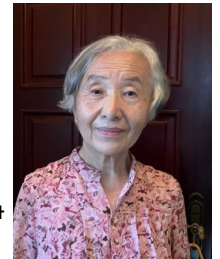
～次第～

1. 開会点鐘
 2. ワイズソング・ワイズの信条
 3. 今月の聖句・祈祷
 4. 会長挨拶
 5. ゲスト・ビジター紹介
 6. 卓話 石川 晴美さん
「YMCAのウクライナ支援活動」
 7. 各種報告・連絡
 8. YMCA報告
 9. アピール・スマイル等
 10. Happy Birthday ???
 11. 閉会点鐘
- ★終了後、最寄りの場所にて会食を行う予定です。

《巻頭メッセージ》

誰かを思うやさしい気持ち 平和へ

岡田美和 (クラブ書記)



毎年8月は「6日、9日、15日」というように戦争のこと、平和について考えることが多い月です。

今年は特に、ウクライナ侵攻、コロナ、山火事、台風、猛暑など様々な災害も多く、心配で不安な時を過ごしている8月です。そんな時、私の心を落ち着かせてくれたのは横浜YMCAから送られたYMCA NEWS 8月号に掲載されていた佐竹博総主事寄稿の記事「ひとかき“平和の祈り”」でした。「関田寛雄牧師はキング牧師の説教“我々の目的は白人に勝つことではない。誤った敵意をなくすことにある。”を引用し“敵意をなくすためには愛しかないのだ。”と語った。、、、**自分以外の誰か、時には会ったことがない誰かのことに思いを馳せる祈り**、、、それぞれの誰かを思う優しい気持ち、言葉となり行動につながり平和の実現へつながっていくことを信じ、この夏も祈っていく。」

私はスポーツ観戦が大好きで、この8月もベイスターズ、高校野球などで楽しみました。スポーツには素晴らしいドラマ・感動があります。勝ったものは喜び、負けたものは悔しがる。しかし試合が終われば握手したり抱き合ったりして互いに称えあっている。スポーツは素晴らしい。**相手を思う優しい気持ち**が感じられます。

庭の夕顔も咲き、猛暑の8月も9月に、、、。秋のワイズ活動(第11回 You & I コンサート)北YMCAまつり・バザーの準備が始まりました。「誰かを思う優しい気持ち」でやっていきたいです。

(8月のデータ)

例会出席	11名	在籍会員数	15名	各種記録	月実績	年度累計
メンバー	7名	月間出席者数	11名	スマイル	3,303円	16,153円
ビジター	0名	メーキャップ	1名	—	—	—
ゲスト	4名	月間出席率	80%	—	—	—



《例会報告》

2023年8月本例会報告

今城 宏子 記

日時：8月25日 17：00～17：30 @夢カフェ
 出席：相賀 今城H・T 大野 岡田 鴨下 横田
 司会：今城会長 記録：今城宏子

- ◇開会点鐘に続き、相賀チャブレンによる今月の聖句と祈禱を頂いた。
- ◇会長挨拶では、この日は坂口ワイズ、鈴木K・S両ワイズ、辻Ta・Ts両ワイズが欠席のため寂しい本例会となったことが述べられた。
- ◇審議・報告事項に入り、10月27日の移動例会を含む、今後の行事日程が示された。
 特に11月18日（土）開催のYOU & Iコンサートに向けての説明と協力要請があった。
- ◇YMCA報告として、様々な夏期キャンプが予定通り行われたこと、チャリランTシャツの後期販売について報告され、また、9月23日（土）の「会員フェスタ」、10月14日（土）のチャリラン、11月3日（金）北YMCAバザーの案内と出席要請があった。
- ◇本例会後にYOU & Iコンサート運営委員会が行われるため、閉会点鐘をもって終了し、。運営委員会後に行われる納涼会に向けて会場準備を行った。

《納涼会報告》

- 本例会、コンサート運営委員会に引き続き、18:30～20:00に同じ場所で納涼懇親会を開催した。
- ◇出席者は、例会出席者に加え、コンサート運営委員会関係者、水谷裕子・ロブ・エスキルドセンご夫妻、えだ福祉ホームの松岡直樹さん、休会中の岡崎さよ子さんらが参加して行われた。
 - ◇今回は持ち寄りではなく、1500円の会費でケータリングを利用したが、それなりに満たされたのではないかと。
 - ◇久々に集まって、食事をしながら楽しい懇親の時を持つ

ことが出来、感謝であった。

- ◇やむなく欠席された方々の、特に病の中にある方々の回復を願いつつ閉会した。

《You & I コンサート運営委員会》

クラブの本例会の後、コンサートのキックオフミーティングを行った。

- ◇本年、11月18日（土）に開催する第11回目のコンサートの方につき協議するため、運営委員会を招集しキックオフ会議を開催した。
- ◇参加者は、「みんなの家」より上滝さん、「アーモンドコミュニティネットワーク」より水谷裕子・ロブ・エスキルドセン夫妻、「横浜北YMCA」より鴨下純久さん、「コンサート事務局」より、つづきワイズの横田さん、今城Tが出席した。「アスタPC」の鈴木さん、「横浜室内合奏団」の佐藤代表は欠席。
- ◇冒頭、オブザーバー参加した「NPO法人えだ福祉ホーム」の松岡直樹さんより、運営委員会への参加希望が述べられ、参加者全員の賛同により、今回（第11回）より運営委員会に加わって頂くこととなった。
- ◇事務局より、完成したばかりの案内チラシを提示し、各委員に案内周知のための配布方をお願いし、配布希望枚数を募った。（後日、事務局より各団体宛、希望枚数を郵送した）
- ◇当日の手配として、各参加団体には従来通り受付と会場係を中心をお願いすることとした。なお、当日のボランティア集合時間を11:00とすることで合意した。
- ◇場内案内、開会の挨拶等につき、何れかをANCにお願いできないか打診した。現在検討中。
- ◇その他の進め方については、原則従来と同様とすることとし、詳細は事務局より追って連絡することとして散会。
 （今城高之 記）



（マウイ島火災被害者を偲んで・・・）

《イベント案内》

9月のクラブ例会は、横浜YMCA本部事務局のスタッフ、石川 晴美さんをお招きして、横浜YMCAが進めているウクライナ避難民への支援活動の状況を報告して頂き、現状の理解促進を図り、今後の我々の活動の参考にして参りたいと考えます。

卓話テーマ：横浜YMCAのウクライナ支援活動
卓話者プロフィール：石川 晴美（いしかわ はるみ）さん

2004年9月に財団法人横浜YMCA入職。
入職以降、一貫して専門学校事業において経験を積む。
2019年4月から2022年3月まで日本YMCA同盟に出向。
2022年4月帰任後、本部事務局において事業・施設開発を担当。横浜AIDS市民活動センター所長を兼務。



ウクライナの子どもたち

《例会報告》

2023年9月度事務例会

岡田 美和 記

日時：2023年9月12日（火）17:00~18:45

会場：夢Café

司会：今城高之会長 報告：岡田美和書記

出席者：今城H・T、岡田、坂口、鈴木K・S、横田

1. 開会点鐘・黙祷
2. 会長挨拶

●クラブメンバーが相次いでコロナに感染し、未だに後遺症に苦しんでいるメンバーもいる。
●5類移行による安ど感からの気の緩みもあろうが、皆さん、これまで以上に感染防止に配慮して自衛して頂きたい。

3. 審議・検討事項

1) 移動例会について

コロナ感染者が多く、今後どうなるか不透明でもあることから、経済的に成立するだけの参加者が得られない可能性もある。無理をしないこととし、今回の移動例会は中止することに決定。

既に予約したレンタカー、訪問先へのキャンセル連絡、つるみクラブ他外部参加予定者への連絡を会長が行う。

2) 9月本例会（9/22（金））について

横浜YMCA本部事務局石川晴美さんの卓話。テーマは「横浜Y M C Aのウクライナ支援活動」これを機に、横浜YMCAの支援活動と相携えて、手編みマフラー贈呈などのクラブ活動の充実を図る。

3) You&Iコンサート（11月18日（土））について

広報活動、チケット販売、来場者獲得に向け行なうべき諸活動について話し合った。

●横浜に避難しているウクライナの方々（緑クラブ）を

お招きする。（石川さんと相談）

●YMCAと協働で国際協力募金（特にウクライナ支援）に一層の力を傾注。

4. 今後の予定について

- 1) 9/22（金）9月本例会 @かけはし都筑
- 2) 9/23（土）10:00~14:00 横浜YMCAフェスタ～私たち会員の集い～ @湘南とつかYMCA
出来るだけ多くのメンバーの参加が望まれる。
- 3) 10/5（木）赤い羽根街頭募金
センター南駅頭 11:00~12:00
今城H・T、岡田、坂口、鈴木S、横田が参加予定
- 4) 10/14（土）第27回インターナショナルチャリラン
※出来るだけ大勢での参加が望まれる。
- 5) 11/3（金）北Yまつり 10:00~14:00

5. アピール・報告

- 1) ウクライナ支援の手編みマフラーに関する郵送料など・大野さんのご友人が手編み作業に参加して下さっており、その方々への毛糸の送付、完成品の送付等に係る輸送費（宅配便）をクラブの支援関係予算で負担することを決定した。
- 2) 横浜北YMCA“地域交流イベント”「うたごえ広場」について
9/8（金）より、つるみワイズの久保さんとメンバーによる「うたごえ広場」が始まった。毎月第2金曜日 13:30~15:20 @横浜北YMCA・3F
是非ご参加ください。

6. 黙祷・閉会点鐘

閉会後は中華レストランにて会食。 (完)

《行事案内》 横浜YMCAフェスタのご案内

来る9月23日（土）、横浜YMCAフェスタ ～私たち会員の集い～が湘南とつかYMCAで開催されます。普段、様々な箇所で開催するYMCA活動に参加する会員、スタッフが一堂に会して、理解を深め、交流を図る場として設けられるもので、本年は、「横浜YMCAのウェルネス 頭、心、体の健康と一緒に楽しみましょう！」をテーマで開催されます。



維持会員の皆様には既に案内チラシが郵送されていますが、左のQRコードからWEBサイトにアクセスすることもできます。また、ZOOM参加も可能となっています。是非奮ってご参加いただき、「横浜YMCAの会員であることを体感しようではありませんか。

《TKB報告》

8月16日（水）にTKBのお仕事会が開催され、宮城県山元町の「みやま荘」（高齢者施設）と「つばめの杜保育所」に送る9月のバースデーカードを作りました。



今月の絵柄はコスモスです。外はまだ酷暑ですが、気分だけでも秋を味わっていたらいいなと思いつつ作りました。被災地のご高齢者の皆さん、幼い子どもたちの健康を心より祈りつつ。

北 Y 便利

横浜北YMCA 副館長 太田 聡



2002年にYMCAに入職し、引率や研修などで8つのYMCAのキャンプ場を利用しました。北はぐんまYMCAの赤城キャンプ場、西は熊本YMCAの阿蘇キャンプ場です。そして国外では、米国オレゴン州のCamp Collinsで、日本からの参加者を連れて国際交流プログラムを13年担当しました。昨年横浜YMCAにまいりましたが、嬉しいことに、この夏には三浦YMCAと富士山YMCAに宿泊することができ、私のYMCAキャンプ場リストが2つ追加されました。

三浦YMCA：久里浜医療センターが実施しているゲーム、インターネット依存症の中高生に対する「治療キャンプ」の協力として4泊5日共にしました。久里浜の先生方は朝と夕に「認知行動療法」や日中に「講義・カウンセリング」を行い、それ以外の野外炊事、シーカヤックなどキャンプ部分を私たちが担当しました。一見どこにでもいる中高生が、ゲームを止められず、家族への暴力、引きこもり等の課題を抱えており、変えたくても変えられない苦しさを聞きました。最終日には、「スマホを触らなくてもこんなに楽し

いなんて」「みんな優しく接してくれて」と涙ながらに話す感動的な場面がありました。アルコールや薬物と同様デジタル依存の怖さを感じると共に、キャンプ体験が心を癒してくれる大きな力があることを実感しました。

富士山YMCA：2009年にステップⅡという全国の研修で訪れた以来の久しぶりの訪問でした。1泊2日の経営会議でしたので、会議中は現状と課題、来年度の計画など真剣な議論が続きました。夜は開放感のある食堂で懇親会が行われましたが、リラックスした中で親睦を深めることができました。どこか、阿蘇キャンプ場やCamp Collinsを思い出させる雰囲気、居心地の良い懐かしさを感じるものがありました。

YMCAのキャンプ場には、他の場所にはない特別なものを感じます。それは、ホテルのおもてなしとはまた違った、家族の温かみのあるホスピタリティです。そして、そのキャンプ場を作り守り続けてきた多くの人の思いがあるからだと思います。これから暑さも和らぎキャンプに適したシーズンとなります。皆さんも是非YMCAのキャンプ場をご利用ください。

▽▽▽編集後記△△△
 ▼厳しい気象条件ということでは、数々の記録が塗り替えられた今年の夏でした。9月も半ばとなりましたが、まだまだ真夏日が続いています。▼当クラブでは8月後半になり、次々とメンバーがコロナに感染し、一月余りの間に何と6人が感染してしまいました。クラブの行事がクラスターになった訳ではありませんが、たまたま時を同じくしてそれぞれが感染したようです。編集者もその一人で、決して油断していた訳ではないと思いますが、何処かコロナに付け入られるすぎがあったのでしょうか。6度のワクチン接種は何だったんでしょう。▼とまれ、秋が近くまで来ているのは確かです。クラブの行事も秋モードに突入ですが、皮きりの移動例会（バス旅行）が諸般の事情から中止せざるを得なくなりました。残念至極です。次の大きなイベントは、本誌でも何度か紹介しているコンサートです。先には、協働団体とのキックオフ会議を開催し、今後準備を進めて参ります。よいコンサートの開催が実現することを心より願っています。
 （編集者）